| 学校番号 | 213 |
|---|---|

# 令和８年度　理科

| 教科 | 理科 | 科目 | 地学基礎 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 高等学校地学基礎　(第一学習社) | | | | | | |
| 副教材等 | セミナー地学基礎(第一学習社) | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自然の理解を深め，見通しを持ちながら，課題の把握や問題解決の能力と自然を愛する心情を育てる。小・中学校理科との関連を考えながら，人と自然について「天文学」，「地質学」，「気象学」「自然環境」という４つの視点で探究していきます。人と自然の切り離すことのできない共生共存について考えながら常に学び続けてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地学の基本的な概念や原理・法則，考え方を理解して知識を身に付ける。
目的意識をもって観察，実験などを行い、基本的な実験の技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
日常生活の中で起こるさまざまな自然現象のしくみを科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現する力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を持ち、主体的に探究しようとする力や科学的な見方や考え方を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 自然現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。 | 自然現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。 | 日常生活や社会との関連を図りながら地学現象の関係に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。地球や地球を取り巻く環境を日常から意識するなど、科学的な見方や考え方を身に着けている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 地球のすがた | 地球の概観<br>プレートの運動 | a：地球の形や大きさ,地球の層構造,地球内部の構成物質や性質の違いを理解し,地球内部の動きを知識として身に付けている。プレートの種類と世界のプレートの分布を理解し、世界の大山脈が，プレートの収束境界で生じた造山運動で形成されたことを理解している。<br>b：地球を構成する元素を示すグラフを判読し,地球内部の構成物質の違いについて考察することができる。<br>断層や褶曲を，その形態から分類し，どのように形成されたかを考察できる。<br>c：数学的な知識から，地球の形や大きさについて与えられた課題の解決を図ろうとしている。 | 課題<br>考査 | 課題<br>考査 | レポート |
| | 地球の活動 | 地震<br>火山活動 | a：火成岩の組織と，岩石中に含まれる造岩鉱物の量をもとにして,岩石名を判断することができる。<br>b：日本付近の地震の分布図および南海地震前後の室戸岬の変動を示すグラフから，地震のおこるしくみについて考察し、日本付近の地震の分布の特徴を見いだすことができる。<br>マグマの性質と噴火の様式や火山の形を示す表から，実際の火山について，噴火のしかたやその形とマグマの性質との関連を考察することができる。<br>c：地震の分布や地下のプレートに関する資料から,地震の発生とプレートの動きとの関連について検討して,課題や疑問を見いだしている。 | 課題<br>考査 | 課題<br>考査 | レポート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 大気と海洋 | 地球のエネルギー収支<br>大気と海水の運動 | a: 大気圏の構造の特徴や雲の発生と降水のしくみ，風が吹くしくみや，海洋の層構造，地球規模の大気と海洋の循環や大気と海洋の相互作用について理解し，知識として身に付けている。<br>b: 太陽放射と地球放射の波長とエネルギーのグラフから，太陽放射と地球放射を比較し，地球のエネルギー収支の図から，地球の温度が安定している理由を考察し，説明することができる<br>c: 緯度によるエネルギー収支，地球規模の大気の循環に関心をもち，地球の大気に吸収された太陽エネルギーのゆくえと，その働きについて意欲的に学習しようとしている。 | 課題<br>考査 | 課題<br>考査 | レポート |
| | 宇宙と地球 | 宇宙と太陽の誕生<br>太陽系と地球の誕生 | a：宇宙の誕生過程，絶対温度 K，銀河系の構造，太陽の誕生過程や，太陽の活動，太陽系を構成する天体の誕生過程や起源などそれぞれの特徴について理解し，知識として身に付けている。<br>b：太陽系の形成時の位置や質量などの違いと関連させて，地球型惑星と木星型惑星の内部構造の違いについて考察することができる<br>c:宇宙の始まりに関心をもち，どのように誕生して現在のすがたになったのかについて意欲的に探究しようとしている。 | 課題<br>考査 | 課題<br>考査 | 口頭発表 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 生物の変遷と地球環境 | 地層と化石<br>地球と生物の変遷 | a: 河川の働きと地層の形成，地球環境の変化と生物界の変遷について理解し，知識として身に付けている。堆積岩の観察では，堆積物の種類などによって堆積岩を分類できる。<br>b: 地球の酸素濃度や二酸化炭素濃度のグラフや，海水面の変化を示すグラフから，生物の進化や絶滅と地球環境の変化との関連について考察することができる。<br>c: 地球の環境と生物の変遷に関心をもち，環境変化と生物の進化や絶滅との関連について考察し，課題や疑問を見いだして，意欲的に探究しようとしている。 | 課題<br>考査 | 課題<br>考査 | レポート |
| | 地球の環境 | 地球環境の科学<br>日本の自然環境 | a:地球温暖化による地球環境の変化や人間生活とのかかわりを理解し，知識として身に付けている。日本の四季の天気の移り変わりを理解し，衛星画像と天気図から，日本の特徴的な天気を判読することができる。<br>b:気象観測のデータや，ハザードマップから，どのような災害が発生する可能性があるのか判読し，被害を減らす方法について考察することができる。<br>c:自然災害の予測や防災に関心をもち，自然災害の特徴や予測のしかた，また，対策として行われている取り組みについて意欲的に学習しようとしている。 | 課題<br>考査 | 課題<br>考査 | レポート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度